

CCM-S 型、CCM-H 型

クラブセンターマーカ

使用例：製鉄所冷延工場内リコイルヤードにおいて、クラブセンターマーカを設置し、クレーンのフックセンターとコイルのセンターが一致するように全てのの coils の定位置に合マークを設ける事で、コイルの正確な位置決めを図っている。

効果

- 1) 玉掛士の廃止。
- 2) コイルの位置決めが早く正確に出来る。
- 3) 計測装置に対するコイルのソフトな位置決めが出来る。
- 4) コンベヤラインのコイルの正確な位置決め。
- 5) 大径コイル又はその他の物体の影に隠れた状態で確認の困難な、例えば極端に小径はコイルの荷役が容易になる。
- 6) クレーンの運転に熟練を要しない。
- 7) コイル同士、又は他の物体と接触、コイル内径のフックによる損傷やコイルの転倒などの事故を防止できる。

